学校番号	1008

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	(学)手話	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	今すぐはじめる手話テキスト　聴さんと学ぼう！（全日本ろうあ連盟）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・聞こえる者と聞こえない者との情報伝達の違いや「聞こえない」とはどういうことかを理解する。
・手話での簡単な日常会話を行うことのできる力を育む。
・ボランティア活動を通じて授業内容を社会に還元する。
・外部から専門の先生がお越しいただきますので失礼が無いようにしてください。（教務部）

2　学習の到達目標

〇手話での定型表現を理解し、様々な場面・状況で適切に活用できる技能を身につけることができる。
〇目的・場面・状況に応じて、相手の意図を的確に把握したり、適切に表現したり、伝え合ったりすることができる力を養う。
〇聴覚障がい者への理解を深め主体的に手話を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	指文字や手話について、基本的な規則を理解し、知識を身に付けている。 聞こえない理由や状態について理解し、適切なコミュニケーションを図るための技能を身に付けている。	学習により得た知識をもとに、指文字や手話・身振りを用いてコミュニケーションを行うことができる。 日常生活でどのような手話表現を用いると円滑なコミュニケーションを図ることができるのか、考察する力を身につけている。	聴覚障がい者や口頭以外でのコミュニケーション方法に関心をもち、意欲的に探究するとともに、適切な見方や考え方を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	視覚言語	音声言語以外のコミュニケーション手段	a: 音声言語以外でのコミュニケーション方法を理解し、基本的な知識を身に付けている。 b:身振りなどを用いて、相手に意思を伝えることができる。 c: 授業に積極的に取り組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	小テスト 定期考査	実技 小テスト 定期考査	ワークシート 観察 小テスト
1学期 2学期	基本表現	自己紹介、家族紹介 (名前、趣味、住所、仕事など)	a:数字や名前などの手話を理解し、基本的な知識を身に付けている。 b:基本的な文型をもとに、自己に合わせた表現をすることができる。 c:わからない単語を調べたり、質問したりし、積極的に授業に取り組むことができる。	小テスト 定期考査	実技 小テスト 定期考査	ワークシート 観察 小テスト
2学期	会話交流	ロールプレイ 疑問詞 文書交流 会話交流	a:複数の疑問詞を理解し、状況に応じた適切な表現方法を身に付けている。 b:適切な疑問詞を用いて質問したり、会話を翻訳したり、複雑な表現を行うことができる。 c:積極的に質問し、周囲と相談しながら協働的に授業に取り組むことができる。	小テスト 定期考査	実技 小テスト 定期考査	ワークシート 観察 小テスト
3学期	まとめ	聴覚障がい者講演 手話コーラス 1年間のまとめ	a:１年間学んできた表現を理解し、状況に応じた適切な表現方法を身に付けている。 b: 基本的な文型をもとに、聴覚障がい者と手話を用いてコミュニケーションをとることができる。 c:聴覚障がい者とのコミュニケーションを通して、多文化共生など社会全体について関心を持ち、授業を振り返ることができる。	小テスト 定期考査	実技 小テスト 定期考査	ワークシート 観察 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度